

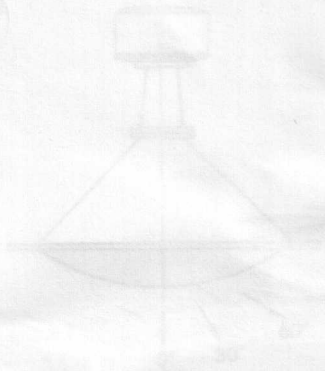
D221の構造と寸法

3-145

《ホーンドライバー D252, D221の解説》

ホーンと組合せた場合の特性

1. セグメンタルホーンHと組合せた場合



フォステクス株式会社

フォステクス ラボラトリー シリーズのホーンドライバーは、使用目的に応じ周波帯域や出力音圧レベル、更に音質に特長をもたせ、個性ある音づくりを狙った製品です。

ホール、講堂などのPA装置から家庭用の大型フロアシステムまで組合せるホーンによって幅広く使いこなせるドライバーと言えます。

1. 広帯域ドライバー D252

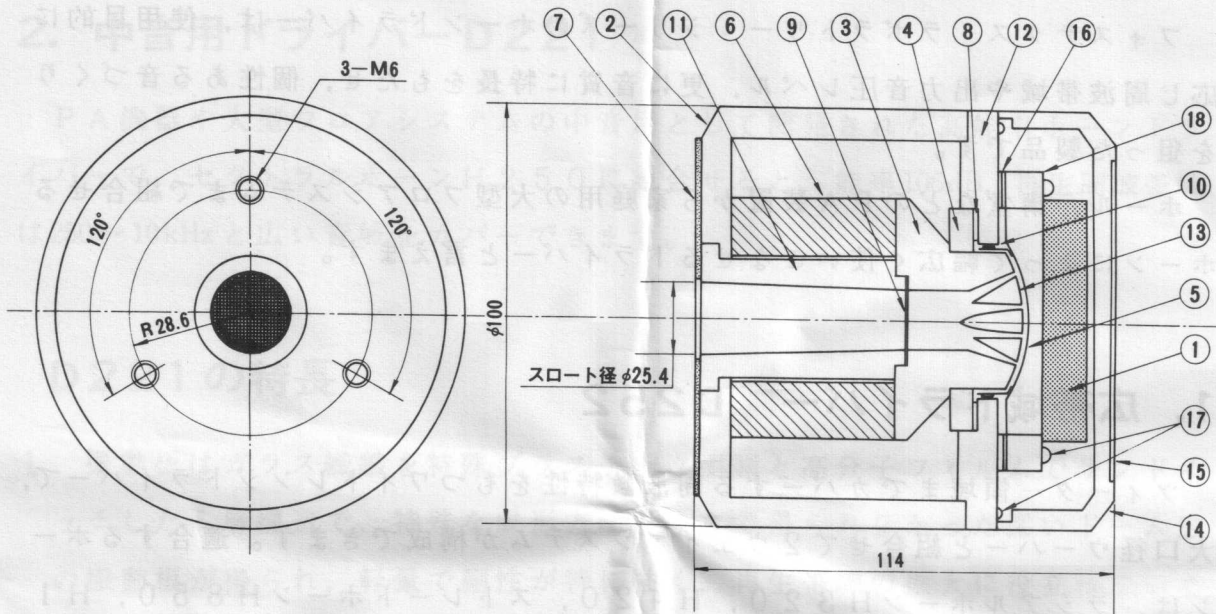
ツイーター領域までカバーする周波数特性をもつワイドレンジドライバーで、大口徑ウーハーと組合せて2ウェイ・システムが構成できます。適合するホーンは、ラシアルホーンH320、H420、ストレートホーンH850、H1250があります。

D252の特長

1. 金属振動板と軽量エッジワイズ・ボスコイルを採用し、高音域までの再生を可能にしました。従って、ツイーターを使わなくても、2ウェイシステムの構成が可能です。
2. アルニコ マグネットを使って小型ながら強力な磁気回路が設計され、高能率のドライバーが可能になりました。
3. 振動板の適切な設計と精密に設計されたイコライザーを通して、音波がスロートに至るため、周波数特性の荒れが少なく、立ち上りの優れたクリアな音を再現してくれます。

D252に適合するホーン

ラジアルホーンH320、H420、ストレートホーンH850、H1250、セクトラルホーンH250、H350に取付けられます。この他スロート径が25.4mm (1インチ) でホーンのマウント孔位置が中心より半径(R) 28.6mmで120° 間隔のものであれば、当社以外の製品でも取付けられます。(第1図の外観寸法図を参照して下さい)

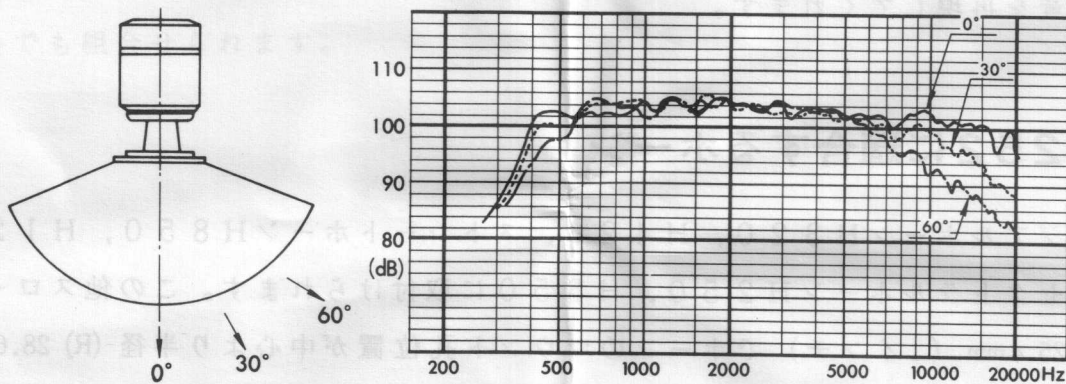


- | | | |
|----------|----------|-------------|
| ① 吸音材 | ⑦ ガスケット | ⑬ イコライザー |
| ② ヨーク | ⑧ ダンパー | ⑭ ヨークカバー |
| ③ ポールピース | ⑨ 防塵ネット | ⑮ ネームプレート |
| ④ ガイドリング | ⑩ ボイスコイル | ⑯ ダイヤフラムリング |
| ⑤ 振動板 | ⑪ スロット | ⑰ ネジ |
| ⑥ マグネット | ⑫ プレート | ⑱ 端子リング |

ホーンと組合せた場合の周波数特性

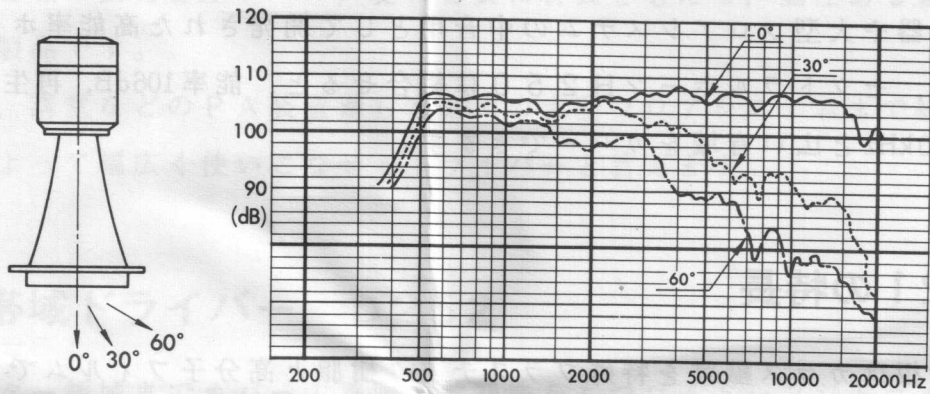
ホーンドライバーの性能は組合せるホーンの形状で左右されます。特にホーンの開口角度で指向特性が変化しますから、使用の際は注意して下さい。次にD252の組合せたときの周波数特性を示します。

1. ラジアルホーンH320との組合せ

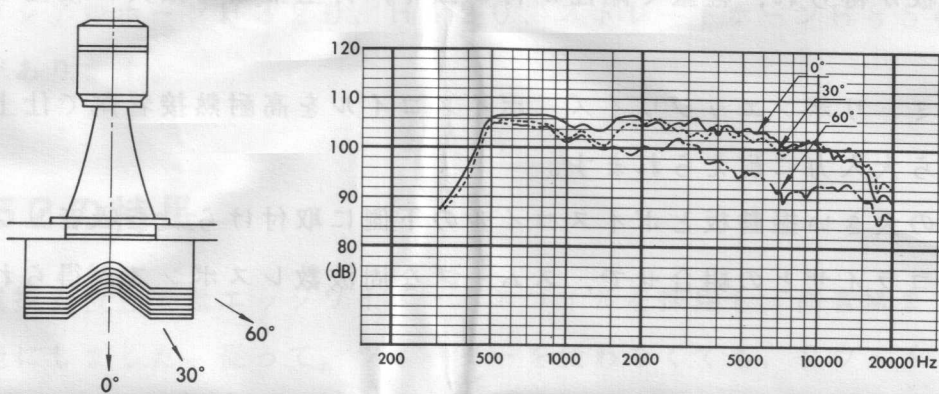


第2図 H320と組合せた場合の周波数特性

2. ストレートホーンH850と音響レンズK100との組合せ

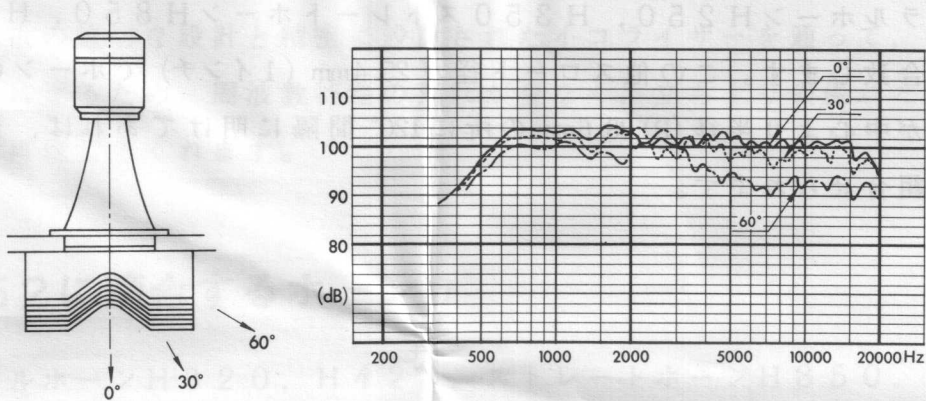


第3図 H850と組合せたときの周波数特性



第4図 H850にK100を組合せた場合の周波数特性

3. ストレートホーンH1250と音響レンズK100を組合せた場合



第5図 H1250とK100を組合せた場合の周波数特性

D252使用上の注意

クロスオーバー周波数は1kHz以上に選んで下さい。又減衰は12dB/octでお使い下さい。

2. 中音用ドライバーD221

PA機器や大型フロアシステムの中音用として開発された高能率ホーンドライバーで、セクトラルホーンH250に組合せると、能率106dB、再生周波帯域は250~10kHzと広い音域をカバーできます。

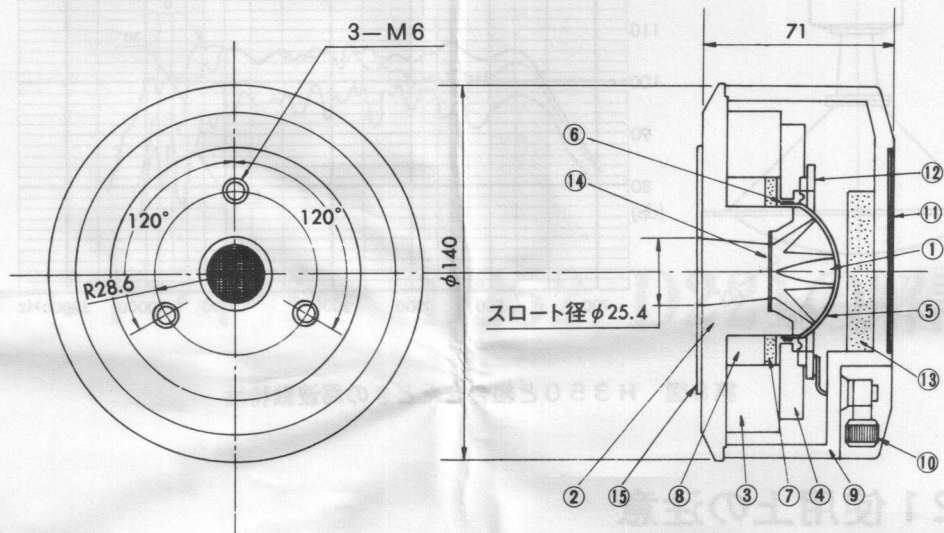
D221の特長

1. 振動板はガラス繊維を特殊プラスチック樹脂と高分子フィルムでサンドイッチした5層構造で、特殊な成形方法で今まで得られなかった深いドーム形の振動板が得られ、軽量で剛性が特に強く、再生帯域の拡大に役立っています。
2. アルミリボンエッジワイズボイスコイルを高耐熱接着剤で仕上げていますから大入力に耐えられます。
3. 剛性の大きい振動板とボイスコイルの下側に取付けられた吸音リング、精密なイコライザとの組合せで、スムーズな周波数レスポンスが得られています。

D221に適合するホーン

セクトラルホーンH250、H350ストレートホーンH850、H1250などに適合致します。この他スロート径が25.4mm(1インチ)でホーンのマウント孔位置が中心より半径(R)28.6mmの所に120°間隔に明けてあれば、当社製品以外でも組合せられます。

D221の構造と寸法

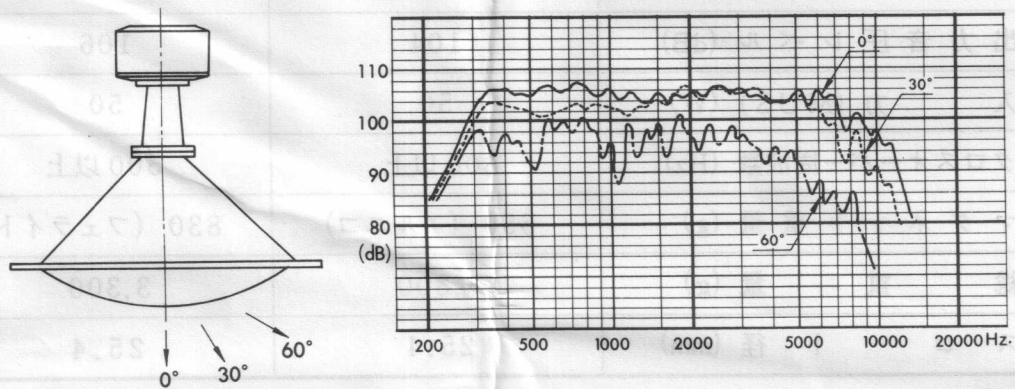


- | | | |
|----------|------------|-----------|
| ① イコライザー | ⑥ ボイスコイル | ⑪ ネームプレート |
| ② ヨーク | ⑦ 吸音リング | ⑫ 端子リング |
| ③ マグネット | ⑧ キャビティリング | ⑬ 吸音材 |
| ④ プレート | ⑨ ヨークカバー | ⑭ 防塵ネット |
| ⑤ ダイヤフラム | ⑩ ターミナル | ⑮ ガスケット |

第6図 D221の構造と寸法

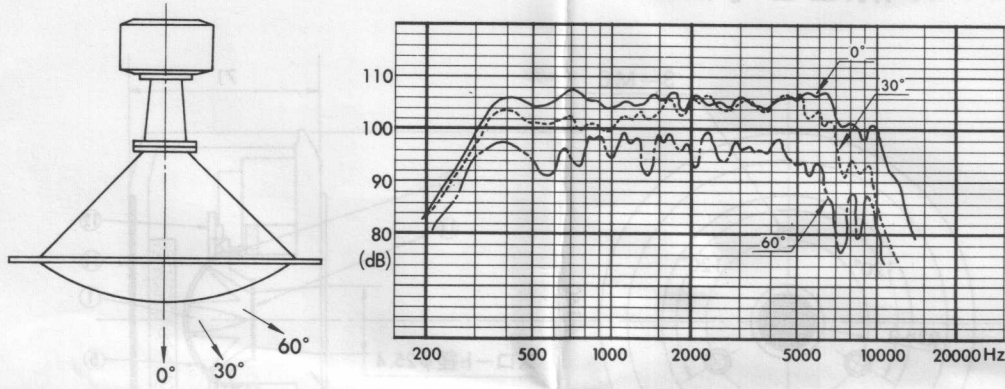
ホーンと組合せた場合の周波数特性

1. セクトラルホーンH250と組合せた場合



第7図 H250と組合せたときの周波数特性

2. セクトラルホーンH350と組合せた場合



第8図 H350と組合せたときの周波数特性

D221 使用上の注意

クロスオーバー周波数は500Hz以上に選んで下さい。又減衰は12dB/octでお使い下さい。

D252, D221の規格

| | D252 | D221 |
|----------------------|------------|-------------|
| インピーダンス (Ω) | 8 | 8 |
| 再生周波数帯域 (Hz) | 500~20K | 250~10K |
| 出力音圧レベル (dB) | 104 | 106 |
| 入力 (MUS) (W) | 50 | 50 |
| クロスオーバー周波数 (Hz) | 600以上 | 500以上 |
| マグネット重量 (g) | 650 (アルニコ) | 830 (フェライト) |
| 総重量 (g) | 3,300 | 3,300 |
| スロート径 (mm) | 25.4 | 25.4 |